

XLX リフレクターの概要（訳文）

著作権：

XLX マルチプロトコルゲートウェイリフレクターサーバーは D-Star ネットワークのためのソフトウェアシステムの一部です。ソースは GPL ライセンスの下で公開されています。

概要：

システムは、C++で書かれたコアと、PHP によるダッシュボードのサーバーで構成されています。最初で且つ唯一のマルチリフレクターシステムです。DCS、Dextra と DPLUS などのすべて標準の D-スター・プロトコルをサポートしています。

キーポイント：

- ・ マルチスレッドです。（簡単に拡張可能なマルチスレッドを実行する）
- ・ 多彩です。（マルチプロトコルで（DCS, DExtra, DPlus 等と繋がる）。
- ・ もしノードが DCSxxx にリンクされている場合、コアは次のように DCS リフレクターがあなたのノードまたはドングルに示されることになります。
- ・ 素早く簡単にリナックスサーバーにインストールできます。（標準的なライブラリーを使っているだけです。）
- ・ プログラムはデーモン（daemon）として実行します。
- ・ データベースは必要ありません。ライブ出力を使って.xml ファイルにしています。
- ・ JSON インターフェイスを使います。JSON (JavaScript Object Notation)は、軽量のデータ交換フォーマットです。人間にとって読み書きが容易で、マシンにとっても簡単にパースや生成を行なえる形式。）
- ・ 登録の必要がありません。
- ・ DMR-ID も必要ありません。
- ・ ダッシュボードはすべて PHP で記述しています。
- ・ カスタムダッシュボードはコアサーバーのデータを xml ファイルに落とすことが可能です。
- ・ アクセスの許可、不許可の設定ができます。
- ・ XLX プロトコルを介してピアツウピアでお互いをリンクします。

我々のダッシュボードは <http://xlx.epf.lu/xlx270> こちらにあります。 <http://xlx.epf.lu:8080> ではベータバージョンの立体的視覚で参加局などのリストが見れます。更に詳しいことは遠慮なく我々 dvc@rlx.lu 宛に連絡ください。

以上